

読者の声から



よりよい誌面づくりのため、皆様から頂いたご意見・ご感想を参考にさせていただいております。その一部をご紹介します。

▼人間ドックの助成について詳しく知ることができました。そろそろ…と考えていたので大変参考になりました。

(43歳男性)

この機会に助成を利用して人間ドックを受診していただき、日頃の健康管理に是非お役立てください。

▼育児休業手当金の給付率引上げについて知らなかったので、ためになりました。

(32歳女性)

かがやき春号(2014年3月No.532)では制度改正の概要をご紹介しました。今後、さらに具体的な内容を分かりやすく掲載してまいります。

▼自分の健康面等だけでなく、仕事面にも役に立ちます。「仕事を学ぼう!」にはいつの日か参加したいと思っています。

(48歳男性)

今号は野菜農家を体験していただきました。秋号は動物病院を予定しています。積極的な応募をお待ちしていますので、是非、差込はがきをお送りください!

▼表紙の熊谷守一さんの絵がとても素敵です。豊島区にある美術館に行きたくまりました。

(55歳女性)

今号の表紙は「蟬」です。季節を感じることでできる表紙は心が和みますね。

▼体や心のケアを大切にしたいので、そのような記事を充実させてほしいです。

(58歳男性)

今回から食に基づいた「健康増進&病気予防!」企画が始まりました。是非ご覧ください。

編集部の

つぎやき



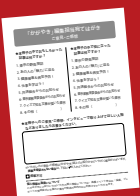
夏の日差しがまばゆい季節となりました。組合員の皆様は新しい環境にも慣れ、それぞれの場で活躍されていることでしょう。団塊世代の退職に伴い、職場に若い人の姿が目立ちます。だんだんと職場にも慣れ、初々しさの中にも毅然と働く姿は、明るくヒマワリのように輝いています。

本誌に登場された「魔法の宅急便」の原作者・角野栄子さんは「誰でも自分の好きなことを見つけ、大切に辛抱強く育てていくこと、挫折があっても好きなら工夫して乗り越えていく。それが自分の魔法になる」など、雑誌のインタビューでおっしゃっています。

若い人には、多くのドラマが待っています。時には、自信を無くしたり人生に悩んだりすることもあってしょう。また、ベテランの組合員の方も同様な経験をされていることでしょう。

そのようなときには「自分だけの魔法」を使って、自分らしい生き方の扉を、まるで贈り物の蓋を開ける時のようにわくわくしながら開くことができましたら、きっと新しい自分が見えてくることでしょう。

掲載にあたっては添削する場合がございます。ご了承ください。



皆様からのご意見・ご感想を随時募集しております。差込の「かがやき」編集担当宛てはがきをご利用の上、お気軽にお便りをお寄せください。